

A photograph of a bamboo shoot growing in a field. The shoot is the central focus, showing its characteristic dark, scaly sheath and emerging green leaves. The background is a dense bamboo forest with many thin, vertical stalks. The ground is covered in dry, brown bamboo leaves and twigs.

タケノコ産地化に向けた地域の連携

～ 集荷組織の設立、栽培技術の普及からモデル竹林整備まで～

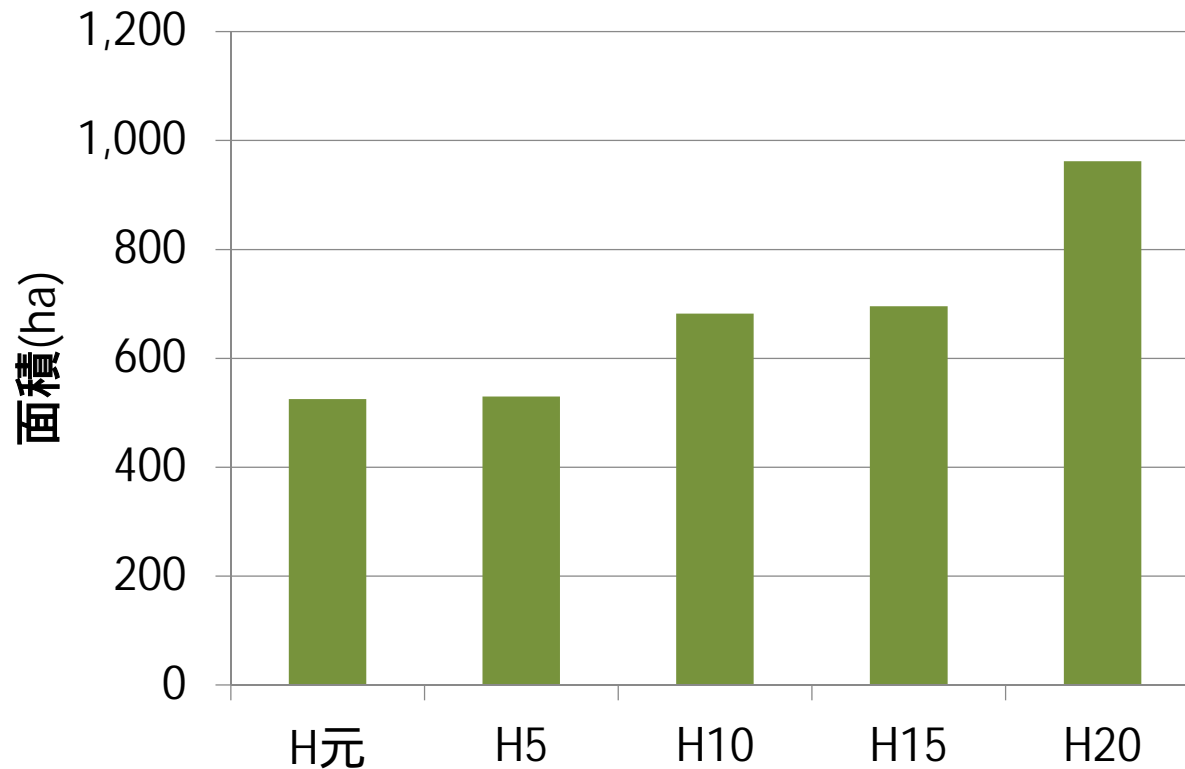
鳥取県中部総合事務所農林局林業振興課
林業改良指導員 渡辺 晋輔

鳥取県全体図



中部地域
1市4町

《鳥取県中部地域における放置竹林面積の推移》



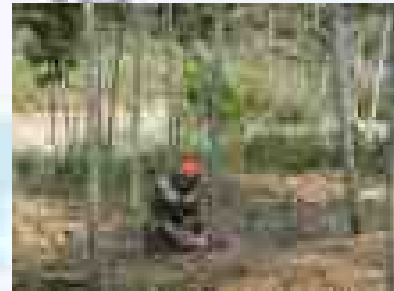
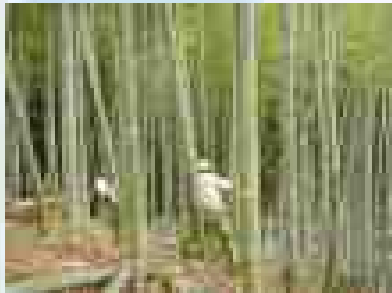
(単位:ha)

区域	H元	H5	H10	H15	H20	増加率(%) (H20/H元)
中部	525	530	682	696	962	183%
全県	2,504	2,530	2,866	2,948	3,494	140%

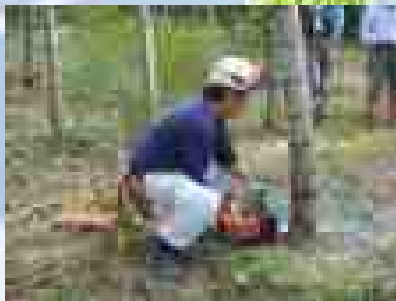
《放置竹林の現状（負のスパイラル）》



《新たな動き (H20～竹林整備事業)》



放置竹林の整備



北栄町

町

三朝町

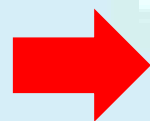
《新たな動き (タケノコの活用)》

H23 タケノコ水煮加工設備を導入



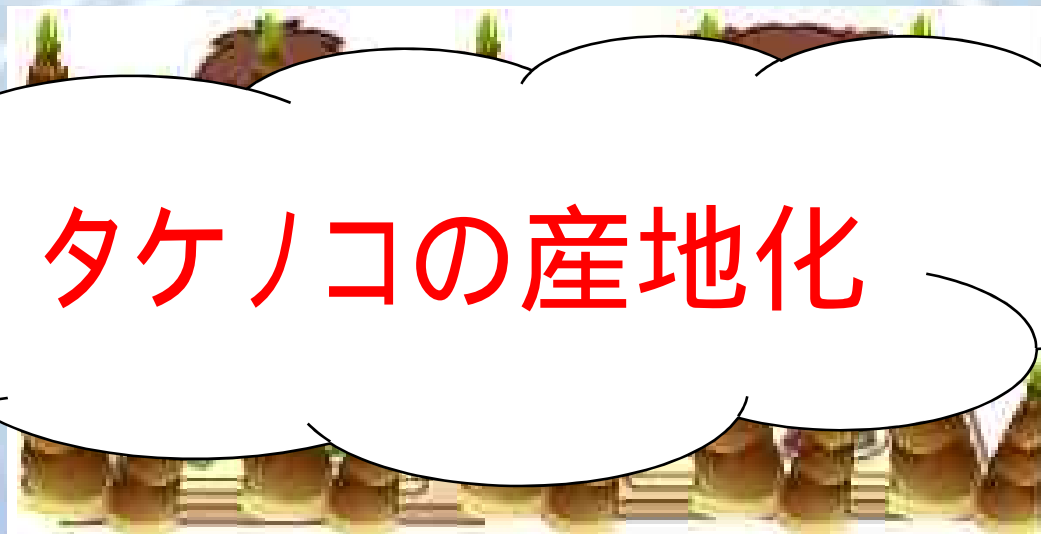
《新たな動き (タケノコの活用)》

学校給食で利用
(地産地消)



30トン/年の需要

タケノコの産地化



《タケノコの産地化から竹林の再生へ》



《タケノコの産地化から竹林の再生へ》

放置竹林整備

タケノコ活用

学校給食

タケノコの産地化
竹林の再生

竹林の視点での
川上と川下の連携



タケノコの産地化 竹林の再生

GOAL

- ・ 学校給食30t/年の達成
- ・ 一般販売への利用拡大

集荷組織の設立



モデル竹林の整備



栽培技術の普及

「タケノコ栽培塾」の開催



- 栽培技術の確立
- 供給体制の確立

《タケノコ栽培塾」の開催》

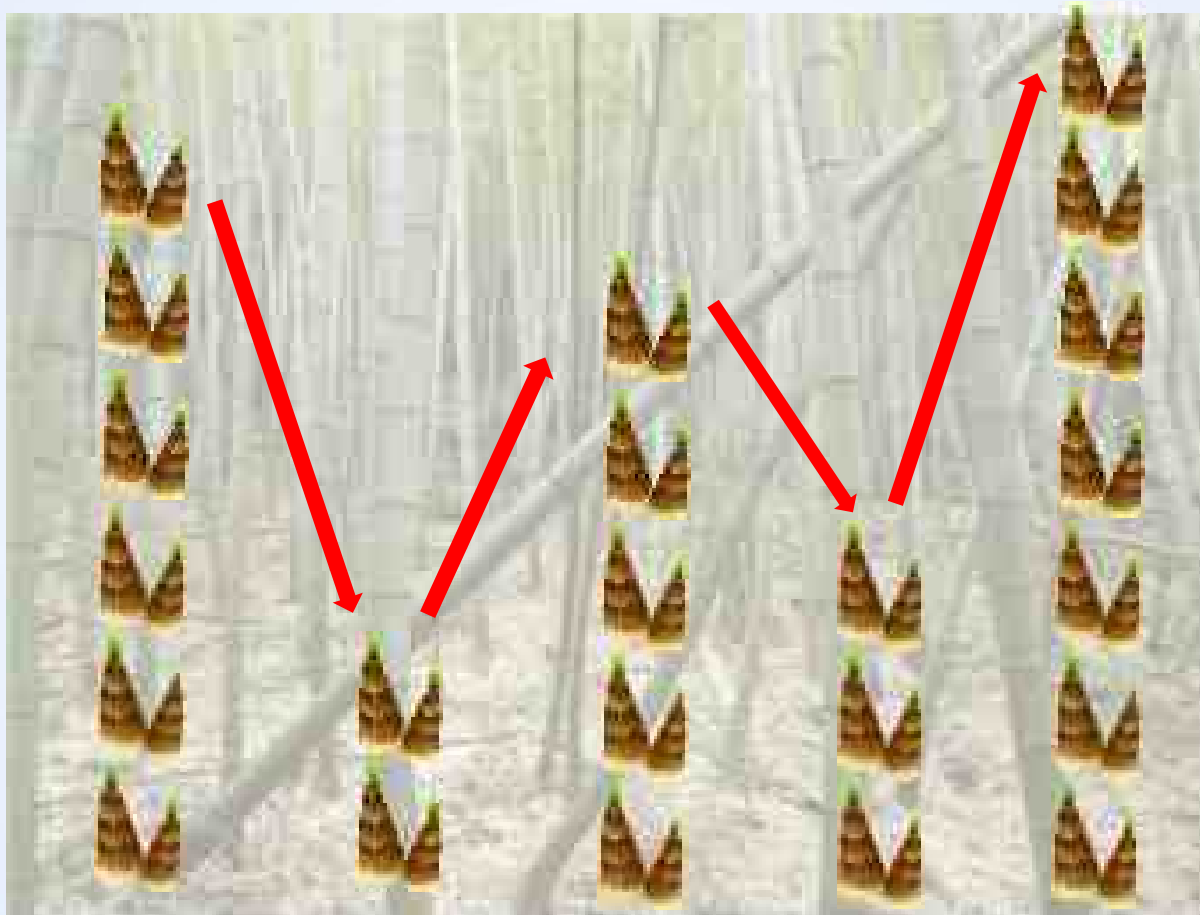
これまでのタケノコ収穫は・・・



タケノコをただ「堀取る」だけ
「栽培する」という意識なし

《タケノコ栽培塾」の開催》

現状の竹林では・・・



豊凶の差が激しく収穫量が不安定

《タケノコ栽培塾」の開催》

竹林をどのように管理すれば・・・



豊凶の差が少なく安定した収穫量が確保できるか？

《タケノコ栽培塾」の開催》

＜目標とする竹林＞

- ・2,000本～2,500本 / 1ha
- ・1年生～5年生までが均等に配置
- ・施肥を実施
- ・ウラ止めを実施

《タケノコ栽培塾」の開催》



《タケノコ栽培塾」の開催》

タケノコ栽培塾参加者

(単位：人)

年度	第一回	第二回	第三回	合計
H24	24	27	31	82
H25	23	23	26	72
H26	24	-	-	24
合計				178

技術力ある16名を……

「とっとりタケノコ栽培士」として登録

タケノコの産地化 竹林の再生

- ・ 学校給食30t/年の達成
- ・ 一般販売への利用拡大

GOAL

集荷組織の設立

モデル竹林の整備

栽培技術の普及

「タケノコ栽培塾」の開催

- 栽培技術の確立
- 供給体制の確立

スタート

《「タケノコ栽培モデル竹林」の整備》



県道22号線

JR 山陰本線

《「タケノコ栽培モデル竹林」の整備》

竹林所有者

- ・タケノコ生産
- ・竹林管理



准フォレスター

マッチング

竹林管理
グループ

タケノコ生産
したい

《「タケノコ栽培モデル竹林」の整備》

整備後

タケノコ
栽培林



PRキャラクター
「ノッコロ」



《「タケノコ栽培モデル竹林」の整備》



マッチング ○

○ 個人

○ マッチング

♡ モデル竹林

○ マッチング

タケノコ栽培意欲の波及

○ 個人

タケノコの産地化 竹林の再生

- ・ 学校給食30t/年の達成
- ・ 一般販売への利用拡大

GOAL

集荷組織の設立

「中部とっとりタケノコ振興会」
の設立

モデル竹林の整備

栽培技術の普及

「タケノコ栽培塾」の開催

- 栽培技術の確立
- 供給体制の確立



《中部とっとりタケノコ振興会の設立》

中部とっとりタケノコ振興会
(14団体 + 個人9人)



竹林整備事業実施者
(NPO、地域協議会、個人)



水煮加工事業者

(事務局)



学校給食会

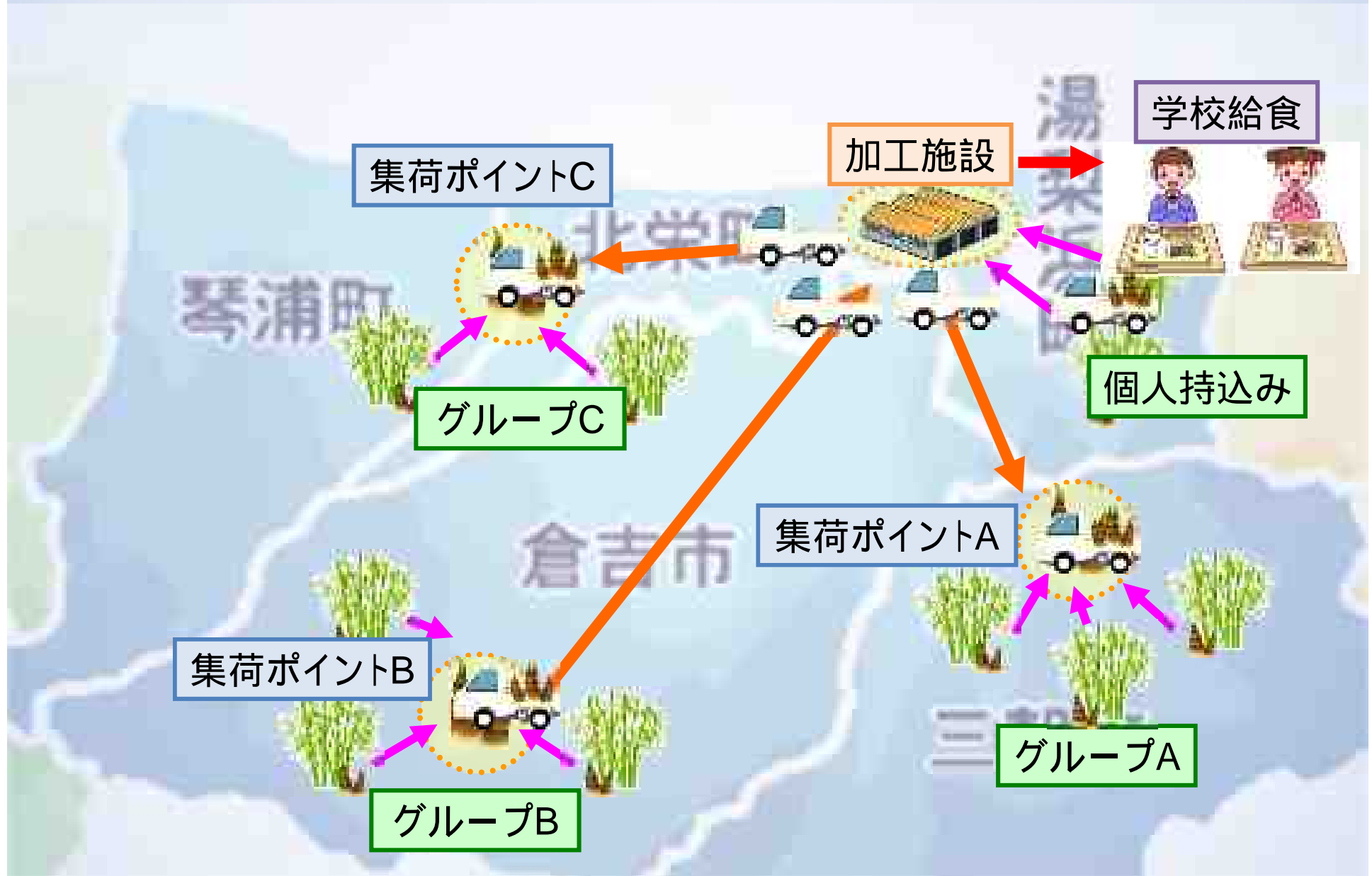


マッチング



(コーディネーター)

《中部とっとりタケノコ振興会の設立》



《中部とっとりタケノコ振興会の設立》



《中部とっとりタケノコ振興会の設立》

堀取りタケノコ

穂先タケノコ

B品、C品の出口対策

青果用 (A品)

300 ~ 500円 / kg

市場・JA直売店



水煮用 (B品)

100円 / kg

水煮用 (C品)

70円 / kg

水煮加工施設

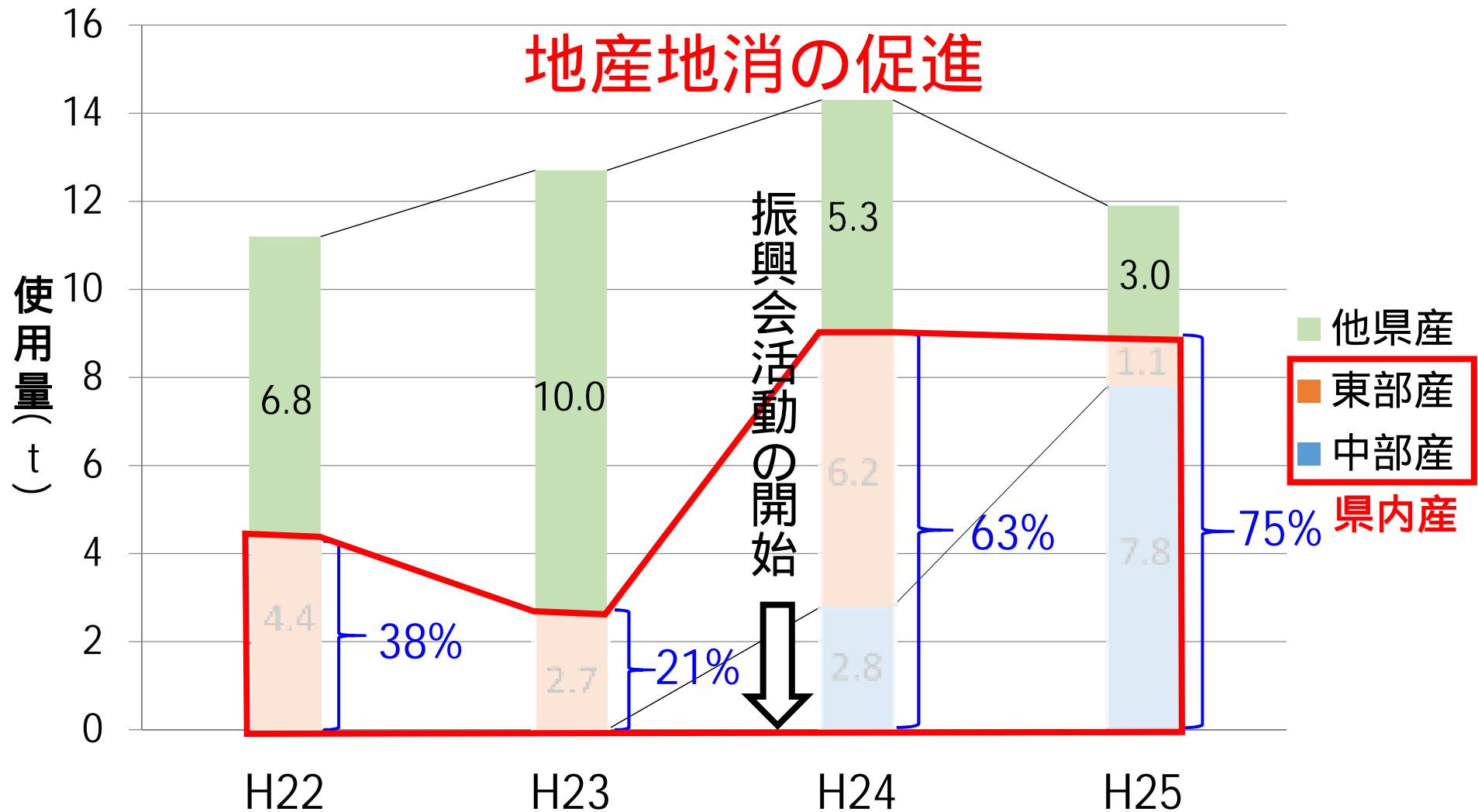


《中部とっとりタケノコ振興会の設立》



《中部とっとりタケノコ振興会の設立》

学校給食の産地別タケノコ使用状況(水煮重量)



タケノコの産地化 竹林の再生

GOAL

- ・ 学校給食30t/年の達成
- ・ 一般販売への利用拡大

ゴールに向って集荷組織の設立パート

「中部とっとりタケノコ振興会」
今後の取組みは・・・
の設立

モデル竹林の整備

- 「中部とっとりタケノコ振興会」による供給体制の
確立

栽培技術の普及

- 「モデル竹林」整備によるPRと周辺地域への波及
「タケノコ栽培塾」の開催

- 「タケノコ栽培塾」による技術の普及と人材（タケ
ノコ栽培士）の育成
- 供給体制の確立

中間点

《今後の取組み》

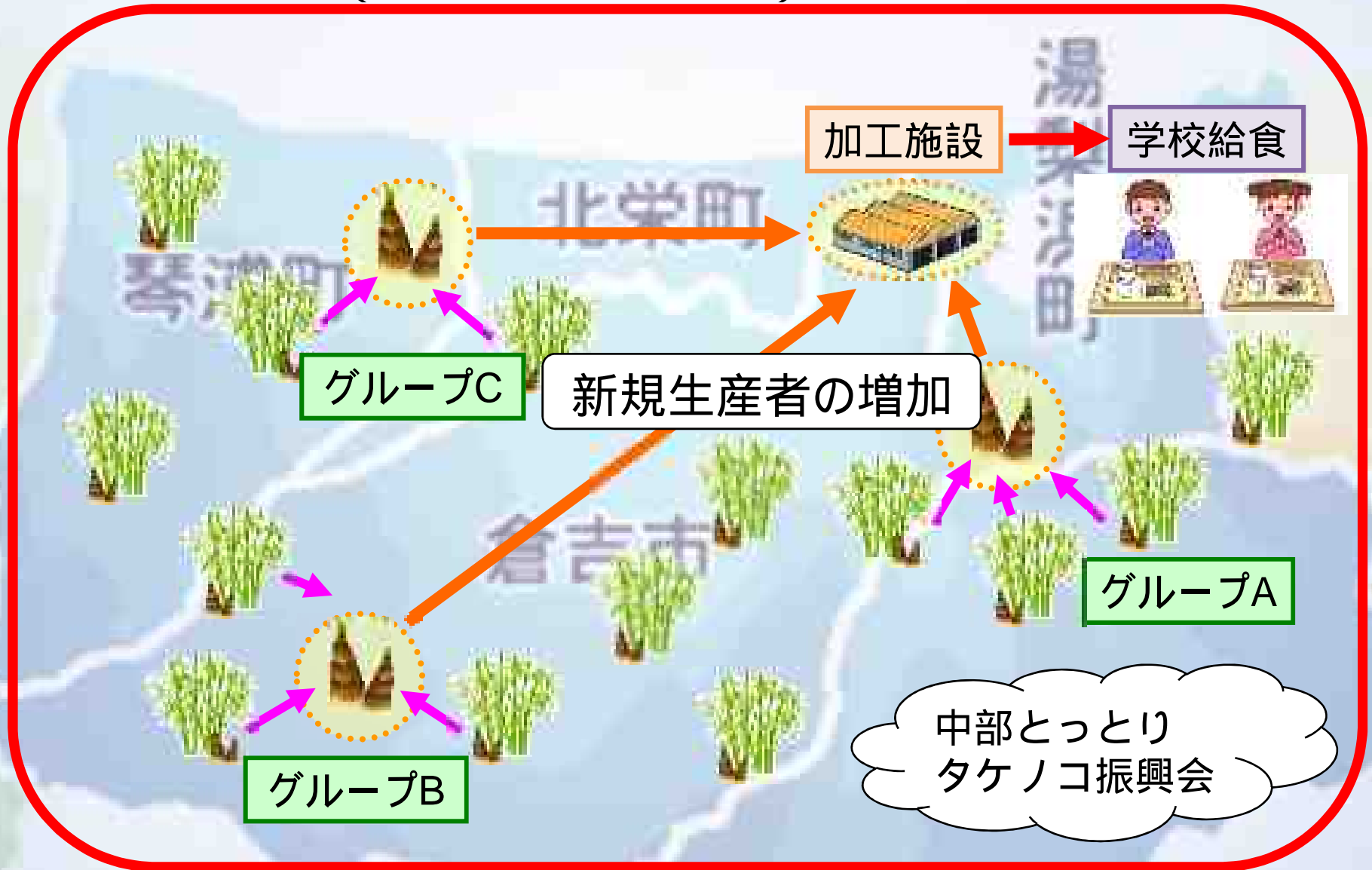


(コーディネーター)

タケノコ栽培熟練講師

「振興会」の強化・自立を支援

マッチング活動



《まとめ》

竹林の視点での
川上と川下の連携

集荷ポイントB

グループB

グループA

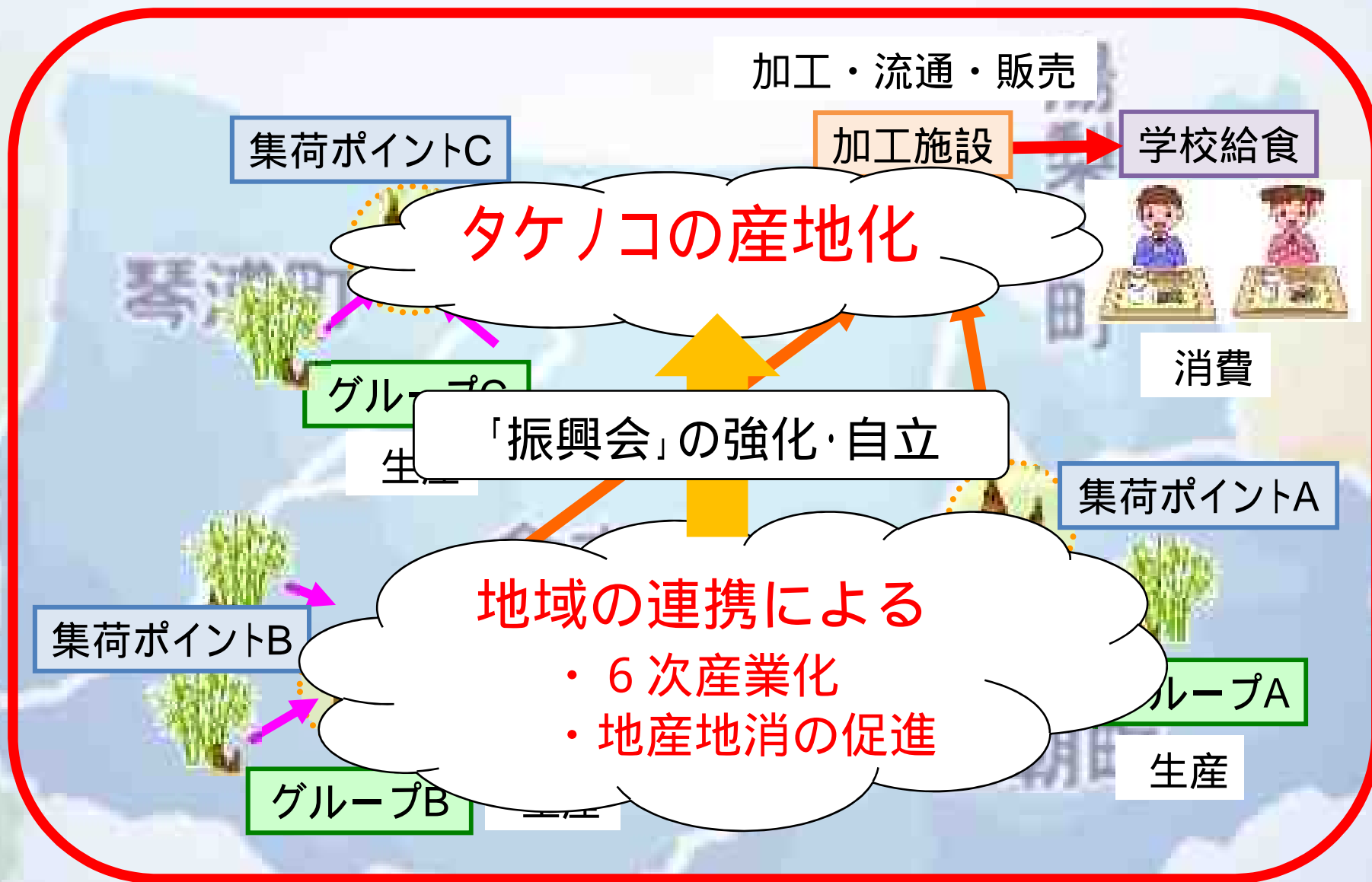
中部とっとり
タケノコ振興会

食

ポイントA



《まとめ》

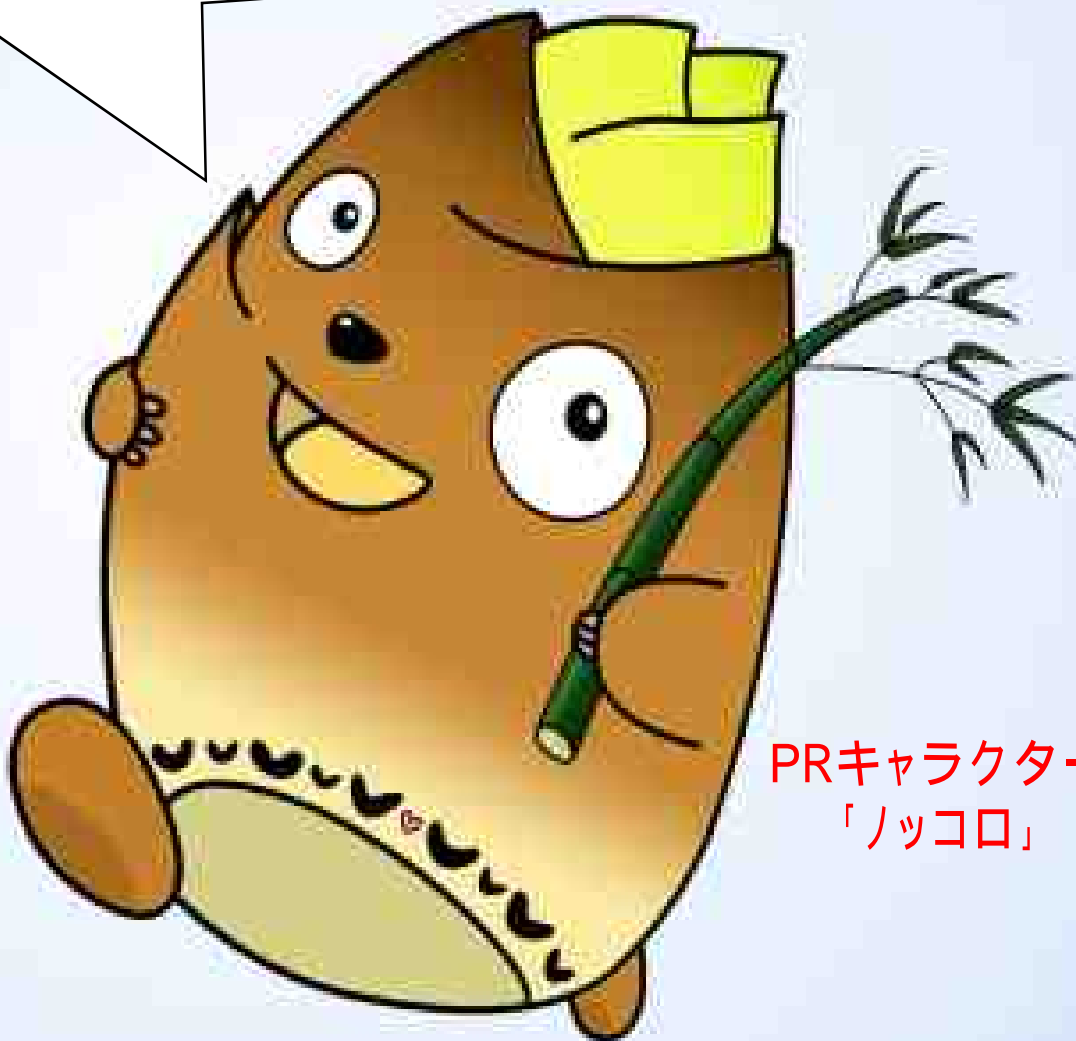


《まとめ》

竹林の再生



ご清聴ありがとうございました。



PRキャラクター
「ノッコロ」